



CHAPTER 6

CiscoWorks NCM と MySQL のアンインストール

この章の内容は、次のとおりです。

- 「Windows プラットフォームにおける CiscoWorks NCM のアンインストール」 (P.6-1)
- 「Linux または Solaris プラットフォームにおける CiscoWorks NCM のアンインストール」 (P.6-2)
- 「Windows における CiscoWorks NCM の手動アンインストール」 (P.6-2)
- 「MySQL 5.0.58 のアンインストール (MySQL Installer)」 (P.6-3)
- 「MySQL 5.0.58 のアンインストール (CiscoWorks NCM インストーラ)」 (P.6-3)
- 「MySQL 3.23.55 のアンインストール」 (P.6-4)

Windows プラットフォームにおける CiscoWorks NCM のアンインストール

Windows プラットフォームで CiscoWorks NCM をアンインストールするには、次の手順を実行します。

- ステップ 1** [Start] > [Programs] > [CiscoWorks Network Compliance Manager] > [Uninstall CiscoWorks Network Compliance Manager] を選択します。
- ステップ 2** [Uninstall] をクリックします。
- ステップ 3** プログラムのアンインストールが完了したら、[Finish] をクリックします。
レポートを求めるメッセージが表示されます。システムをレポートすると、インストール フォルダが削除されます。
- ステップ 4** (任意) 次のフォルダ内のファイルを削除できます。
c:\windows\Temp\Rendition



- (注)** CiscoWorks NCM をアンインストールしても、CiscoWorks NCM データベースは削除されません。データベースを手動で削除する場合は、CiscoWorks NCM を再インストールする前に、データベース ファイルを削除しておく必要があります。

Windows プラットフォームで CiscoWorks NCM を新しいバージョンにアップグレードした場合、CiscoWorks NCM アンインストーラによって FTP サービスは削除されません。CiscoWorks NCM をアンインストールしたら、コマンドライン プロンプトで **sc delete TrueControlFTP** コマンドを入力し、FTP サービスを削除する必要があります。

Linux または Solaris プラットフォームにおける CiscoWorks NCM のアンインストール

Linux または Solaris プラットフォームで CiscoWorks NCM をアンインストールするには、次の手順を実行します。

ステップ 1 <CWNCM_Install_Directory>/UninstallerData ディレクトリに移動します (たとえば、/opt/CWNCM/UninstallerData)。

ステップ 2 次のコマンドを入力します。

```
#!/Uninstall_CiscoWorks_Network_Compliance_Manager
```

CiscoWorks NCM を再インストールする場合に備えて設定、ログ、スクリプトを保管するために、他の場所にファイルが残っています。システムから完全に CiscoWorks NCM を削除するには、すべてのファイルを手動で削除します (例: # **rm -rf /opt/CWNCM**)。

ステップ 3 (任意) 次のフォルダを削除できます。

```
/var/Rendition
```

Windows における CiscoWorks NCM の手動アンインストール

CiscoWorks NCM のアンインストール中、アンインストーラが 10 分以上進行しない場合、アンインストーラ プロセスを停止して次の手順を実行します。

ステップ 1 次のコマンドを実行し、すべての CiscoWorks NCM サービスを停止します。

```
{%CWNCM_HOME%\server\ext\wrapper\bin\UninstallAAAWrapper-NT.bat
{%CWNCM_HOME%\server\ext\wrapper\bin\UninstallJBossWrapper-NT.bat
{%CWNCM_HOME%\server\ext\wrapper\bin\UninstallSWIMWrapper-NT.bat
{%CWNCM_HOME%\server\ext\wrapper\bin\UninstallSyslogWrapper-NT.bat
{%CWNCM_HOME%\server\ext\wrapper\bin\UninstallTFTPWrapper-NT.bat
```

ステップ 2 CiscoWorks NCM フォルダを削除します。

ステップ 3 次の Windows レジストリ キーが存在する場合は削除します。

```
HKEY_LOCAL_MACHINE\SOFTWARE\Rendition Networks\TrueControl
HKEY_LOCAL_MACHINE\SYSTEM\CurrentControlSet\Services\TrueControlJBoss
HKEY_LOCAL_MACHINE\SYSTEM\CurrentControlSet\Services\TrueControlAAA
HKEY_LOCAL_MACHINE\SYSTEM\CurrentControlSet\Services\TrueControlJBossSWIM
HKEY_LOCAL_MACHINE\SYSTEM\CurrentControlSet\Services\TrueControlJBossSyslog
HKEY_LOCAL_MACHINE\SYSTEM\CurrentControlSet\Services\TrueControlJBossTFTP
```

ステップ 4 %WINDIR%\temp\Rendition フォルダを手動で削除します。



(注) %WINDIR% は通常、C:\WINDOWS または C:\WINNT にあります。ただし、別のドライブに存在する場合もあります。

MySQL 5.0.58 のアンインストール (MySQL Installer)

MySQL Installer を使用して MySQL 5.0.58 をインストールしていた場合は、次の作業を実行します。

- Windows プラットフォームの場合、Uninstall_MySQL.exe (<MySQL Install Dir>\Uninstall_MySQL\Uninstall MySQL.exe) をダブルクリックし、MySQL アンインストーラの手順に従います。
- Linux または Solaris プラットフォームの場合、<MySQL Install Dir>/Uninstall_MySQL/Uninstall_MySQL を実行し、MySQL アンインストーラの手順に従います。



(注) MySQL のデータ フォルダは削除されません。

MySQL 5.0.58 のアンインストール (CiscoWorks NCM インストーラ)

CiscoWorks NCM インストーラを使用して MySQL 5.0.58 をインストールしていた場合は、次の作業を実行します。

Windows プラットフォームの場合：

- ステップ 1** <MySQL Install Dir>\bin\remove-service.bat をダブルクリックします。<MySQL Install Dir> は、MySQL がインストールされている場所です。
- ステップ 2** MySQL データ フォルダをバックアップします。
- ステップ 3** MySQL インストール ディレクトリを手動で削除します。

Linux または Solaris プラットフォームの場合：

- ステップ 1** /etc/init.d/mysql stop を実行します。
- ステップ 2** MySQL データ フォルダをバックアップします。
- ステップ 3** rm -rf /etc/init.d/mysql /etc/my.cnf <MySQL Install Dir> を実行します。ここで、<MySQL Install Dir> は MySQL がインストールされている場所です。

MySQL 3.23.55 のアンインストール



注意

MySQL 3.23.55 データベースをアンインストールすると、履歴データが完全に削除されます。取り消し操作はありません。

Windows プラットフォームで MySQL 3.23.55 をアンインストールするには、次の手順を実行します。

- ステップ 1 [Start] > [Settings] > [Control Panel] > [Administrative Tools] > [Services] を選択します。
- ステップ 2 [MySQL] を右クリックし、[Stop] を選択します。
- ステップ 3 [Start] > [Run] を選択し、**cmd** と入力します。
- ステップ 4 `c:\<mysql_install_folder>\bin\mysqld-max-nt.exe --remove` と入力します。
- ステップ 5 [Services] ウィンドウで、MySQL サービスが削除されていることを確認します。このサービスが無効なサービスとして一覧に表示されている場合は、すべてのプログラムを終了し、コンピュータを再起動してから、[Services] ウィンドウを再確認します。
- ステップ 6 Windows の [Control Panel] で、[Add/Remove Programs] をダブルクリックします。
- ステップ 7 [MySQL Servers and Clients] を選択し、[Remove] をクリックします。
- ステップ 8 [Start] > [Run] を選択し、**cmd** と入力してコマンド ウィンドウを起動します。
- ステップ 9 `cd c:\` と入力します。
- ステップ 10 `del c:\mysql` と入力します。

Linux または Solaris プラットフォームで MySQL 3.23.55 をアンインストールするには、次の手順を実行します。

- ステップ 1 ルートとしてログインします。
- ステップ 2 次のコマンドを実行します。
`/etc/init.d/mysql stop`
- ステップ 3 MySQL データ フォルダをバックアップします。
- ステップ 4 次のコマンドを入力します。
`rm -rf /etc/init.d/mysql /etc/my.cnf [<MYSQL Install Dir>]`
<MySQL Install Dir> は、MySQL がインストールされているディレクトリです。